

2018年11月15日

菟野町
菟野町観光協会
近畿日本鉄道株式会社



—近鉄エリアキャンペーン「開湯1300年 ゆこうよ 湯の山」—

ゆず湯の「足湯列車」を運行します！

～12月22日(土)、23日(日・祝)、24日(月・休)の3日間～

10月6日(土)から土日祝を中心に近鉄名古屋駅～湯の山温泉駅間で直通運行している「足湯列車」ですが、12月22日(土)、23日(日・祝)、24日(月・休)の3日間、足湯にゆずを浮かべて運行します。

ゆず湯は、「冬至にゆず湯に入ると風邪をひかない」といういわれにちなんで実施するもので、ゆずは菟野町産を使用します。あわせて、「足湯列車」の車内、または湯の山温泉駅にて、ご乗車への感謝の気持ちを込め、菟野町発祥の米「関取米」を使用した梅酒「紅翠(こうすい)」や、湯の山温泉女将の会「きらら」が商品開発した酒粕をねり込んだ飴「きらら吟醸玉」などの特産品のふるまいを行います。

ぜひこの機会に、爽やかなゆずの香りが漂う「足湯列車」で心も体も温めていただき、温泉・自然・食など魅力あふれる湯の山温泉へお出掛けください。

詳細は次のとおりです。

1. ゆず湯の「足湯列車」の運行について

- (1) 運行日 2018年12月22日(土)、23日(日・祝)、24日(月・休)の3日間
- (2) その他
 - ・「足湯列車」の運行時間や料金などの詳細は、2018年8月9日付のニュースリリース「近鉄名古屋駅～湯の山温泉駅間で「足湯列車」を直通運行します！」をご覧ください。
https://www.kintetsu.co.jp/all_news/news_info/ashiyutrain.pdf
 - ・ゆずには、風邪の予防、疲労回復、血行促進、リラックス効果などがあるといわれています。

2. 特産品(梅酒「紅翠」、飴玉「きらら吟醸玉」・「まこも玉」)のふるまい

- (1) 場所 「足湯列車」2号車バーカウンター(ゆず湯の「足湯列車」運行日)
※ただし、24日の第1便(近鉄名古屋駅→湯の山温泉駅)については「足湯列車」内では行わず、湯の山温泉駅にて行います。
- (2) 内容
 - ①梅酒「紅翠」
三重県産にこだわり、菟野町発祥の米「関取米」といなべ市の梅の実を使用。
三重大学の学生が企画、製造に関わった純米大吟醸仕込みの梅酒です。
 - ②飴玉(「きらら吟醸玉」、「まこも玉」)
湯の山温泉 女将の会「きらら」が商品開発した日本酒「きらら吟醸」の酒粕をねり込んだ飴玉「きらら吟醸玉」と菟野町の特産食材マコモタケの葉の粉末が入った飴玉「まこも玉」です。



ゆずを浮かべた「足湯」(イメージ)



梅酒「紅翠」

(以上)